

# 災害からいのちを守る赤十字



災害への対応を想定し、訓練を行っています。

日本赤十字社が行っている国内の災害救護活動、  
救急法などの講習普及事業、青少年赤十字活動、  
国際救援活動など様々な活動は、国や県などの補助金によらず、  
赤十字の活動にご賛同いただいた皆様からの  
活動資金によって支えられています。

活動資金へのご協力、ありがとうございました。

# あなたが支える赤十字活動

「苦しんでいる人を救いたい」

日本赤十字社は、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、人のいのちと健康、尊厳を守ることを使命として、世界191か国に組織された赤十字・赤新月社と連携し、国内外において様々な人道的活動を展開しています。



平成30年7月豪雨災害  
直ちに広島県の被災地に向かう医療救護班



平成30年7月豪雨災害  
岡山県倉敷市避難所にて巡回診療を実施



国外における保健衛生活動「手洗い指導」(ハイチ)



災害救護訓練「救護班による傷病者搬送」



幼児安全法の講習



赤十字奉仕団による高齢者の支援活動(君津市・里の家)

赤十字はみなさまにお寄せいただいた活動資金によって支えられています

- 災害救護体制の充実・強化
- 健康・安全のための知識と技術の普及
- 青少年赤十字の活動
- 赤十字精神と社旨の普及
- 医療事業の充実
- 国際活動の充実
- 赤十字奉仕団による活動
- 義肢製作所の運営
- 地域における赤十字活動
- 血液事業の推進



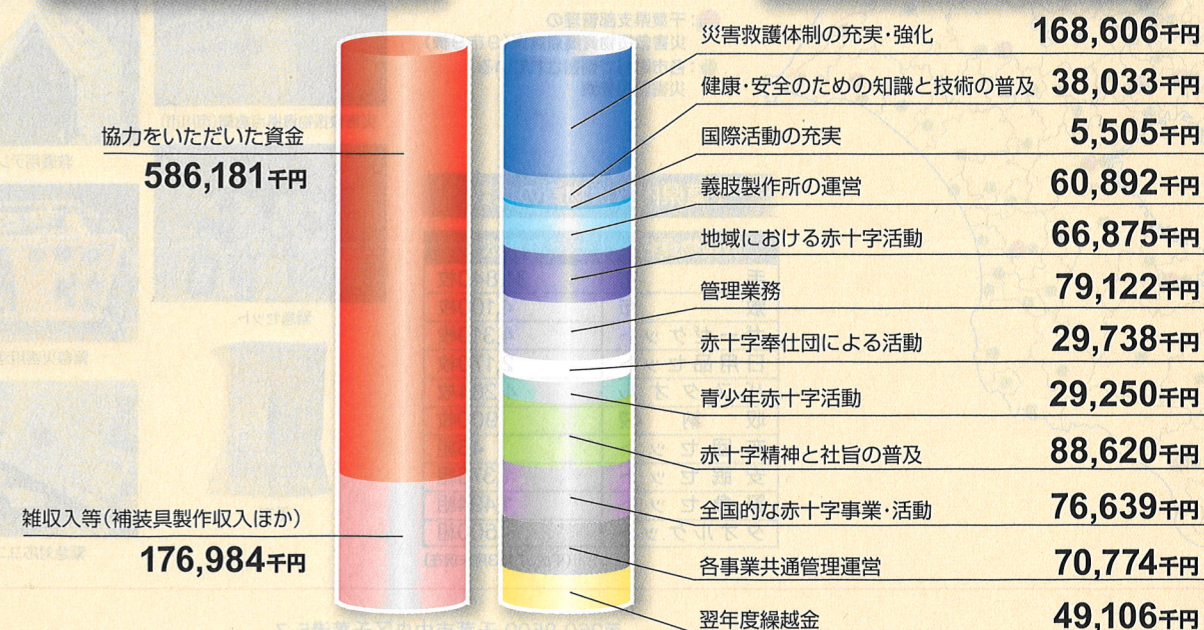
おかげさまで、平成29年度も県内、国内、国外で様々な活動を行うことができました。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年度ご協力いただいた活動資金 **586,181千円**

平成29年度決算

収入総額 **763,166千円**

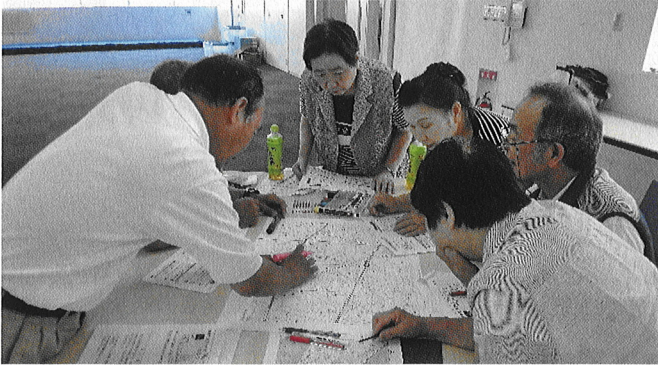
支出総額 **763,166千円**



決算額は千円未満を切り捨てているため、合計額とは一致しません。

## 地域の防災・減災への取組み

いのちを守り被害を最小限に抑え、地域における“自助”共助“の力を高めるため、防災・減災セミナーやイベントを開催しました。



防災上の資源等の把握(災害図上訓練)



子どもたちを対象とした防災教育



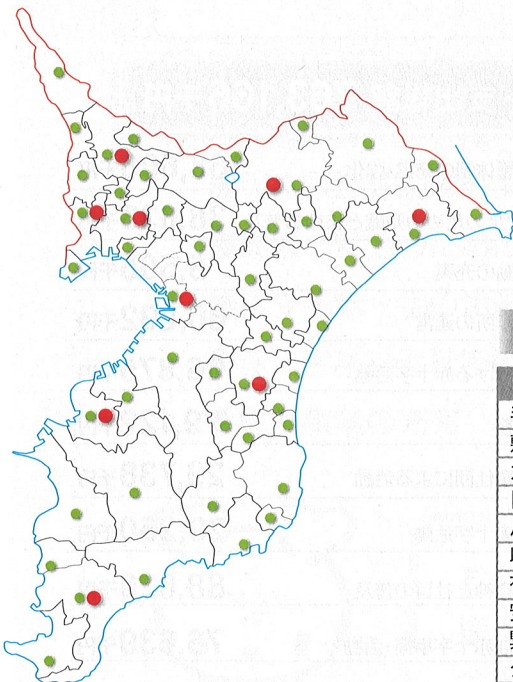
傷病者の手当を学ぶ講習(青少年赤十字のつどい)



風呂敷を使ったリュック作成(赤十字奉仕団イベント)



災害時に備え、救援物資を県内9か所の拠点倉庫及び、県内各市町村に備蓄するとともに救護装備を整備しています。



### 救援物資備蓄状況

- 千葉県支部管理の災害救援物資拠点倉庫(9市9棟)
- 各市町村で備蓄されている災害救援物資

### 千葉県内救援物資の総数

救援物資名	在庫数
毛布	31,840枚
敷布	4,100枚
ガーゼケット	4,310枚
日用品セット	2,170枚
バスタオル	4,284枚
収納袋	900枚
布団セット	45組
安眠セット	1,375組
緊急セット	1,494組
タオルケット	500組

(平成30年3月末現在)

### 主な救護装備



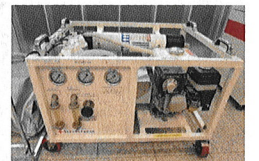
災害救援物資拠点倉庫(市川市)



救護用テント



緊急セット



緊急災害用浄水器



毛布



緊急対応ユニット